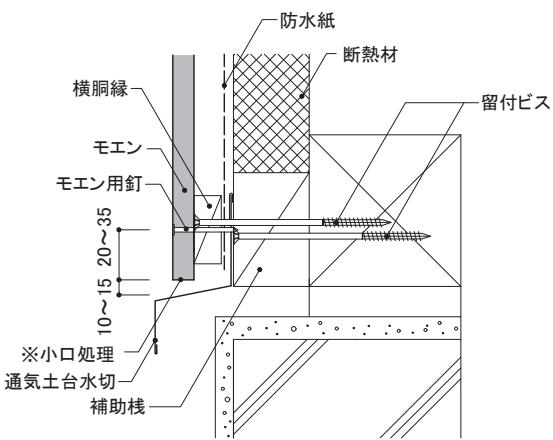


14mm厚品 <input type="radio"/> M <input type="radio"/> W	1.5尺×10尺 3尺×10尺 (断熱材厚さ50mm)	下地	留付方法	張り方向	木胴縁組
		外張り断熱工法 木造軸組下地	釘	縦	横胴縁 @500mm以下

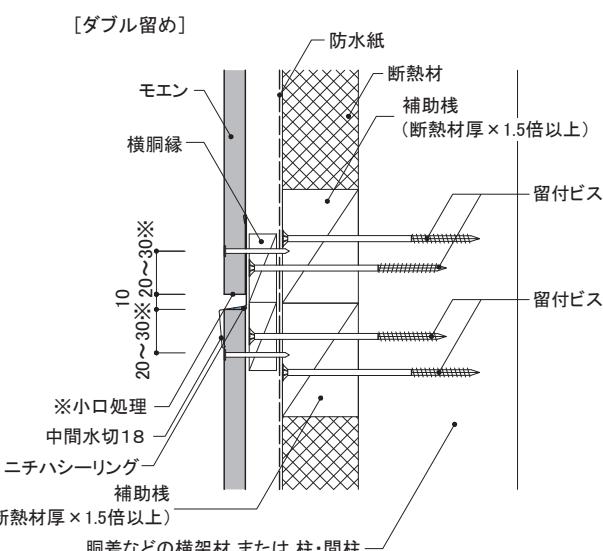
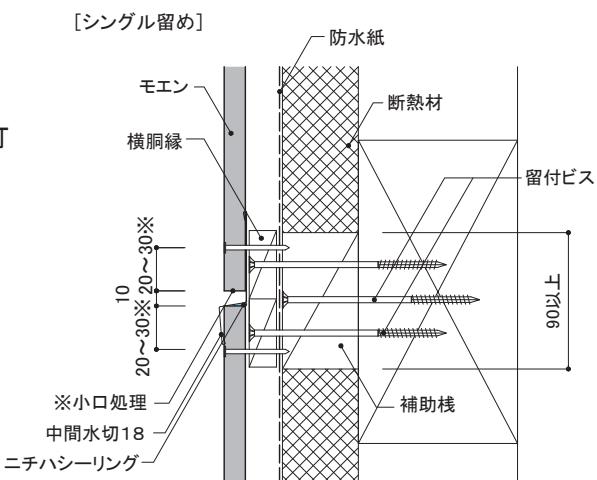
## 2) 土台部

- 補助桿を留付ビスで躯体に取り付けます。
- 通気土台水切は補助桿に必ず水平に取り付けます。
- 横胴縁を留付ビスで補助桿から外れないよう躯体に取り付けます。
- モエンの下端と通気土台水切の間は、10~15mm以上の隙間を設けます。



## 3) 胴差部

- 胴差部の補助桿は上下の横胴縁を留め付けるため幅を90mm以上とし、留付ビスで躯体に取り付けます。
- 横胴縁を留付ビスで補助桿から外れないよう躯体に取り付けます。
- ※横胴縁の端あきが10mm以上になるように釘打ちします。
- ※縦張り釘打ち用補助部材を使用する場合は、モエン用釘を用いて250mm以下の間隔で取り付けます。
- また、補助部材はモエンの荷重を長期的に負担する設計ではないので、モエンの下端は所定の釘打ちが必要です。



※補助桿・横桿についてはP190をご参照ください。

**小口処理** モエン縦張り下端小口面および切断小口面は、モエンシーラーを十分塗布し乾燥後、切断小口面が見える部分については専用補修液を、それ以外の部分はモエンシーラーを塗布します。

**釘頭** 釘頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。